

本制度は、技術会議傘下の部門委員会活動において多大な貢献をされた方に贈られる賞で、2008年に制定されました。対象は部門委員会の委員長、幹事、委員で、当該年度(1年間)の活動実績に基づいて授賞されます。

2019年度の受賞者は以下の54件、53名の方々です。授与式は2020年8月20日にウェブ開催による技術会議合同会議において執り行われ、各位に賞状が授与されました。

受賞者名(部門委員会名/所属)

| | |
|------------------------------------|-------------------------------------|
| 秋山 一郎(モータースポーツ/横浜ゴム) | 鶴田 義範(ワイヤレス給電システム技術/ダイヘン) |
| 浅川 優(二輪車の運動特性/ショーワ) | 寺地 淳(ガソリン機関/日産自動車) |
| 有田 秀哲(モータ技術/三菱電機) | 時谷 典央(動力伝達系/日野自動車) |
| 五十嵐 龍起(大気環境技術・評価/日野自動車) | 豊島 貴行(タイヤ路面摩擦特性/本田技術研究所) |
| 石塚 昌之(音質評価技術/シーメンス) | 鳥居 武史(ヒューマンファクター/SUBARU) |
| 一瀬 宏樹(排気触媒システム/キャタラー) | 中澤 輝彦(CVT・ハイブリッド/豊田中央研究所) |
| 上野 大輔(CFD技術/いすゞ自動車) | 長島 洋介(流体技術/トヨタ自動車) |
| 植松 美彦(疲労信頼性/岐阜大学) | 西垣内 裕治(構造強度/日野自動車) |
| 海野 正英(マルチメディア/いすゞ自動車) | 能村 幸介(音質評価技術/本田技術研究所) |
| 遠藤 剛(車載用パワーエレクトロニクス技術/ミライズテクノロジーズ) | 廣田 功(動力伝達系/GKNドライブラインジャパン) |
| 大川 信彦(燃料電池/東京アールアンドデー) | 藤根 雅弘(生産加工/本田技研工業) |
| 大谷 匡史(二輪車の運動特性/住友ゴム工業) | 藤本 博志(電気動力技術/東京大学) |
| 大宮 正毅(構造強度/慶應義塾大学) | 松浦 浩海(エネルギー/本田技術研究所) |
| 梶 修(材料部門/三菱自動車工業) | 松村 英樹(エレクトロニクス/自動車技術総合機構 交通安全環境研究所) |
| 片桐 知克(構造形成技術/JFEスチール) | 三浦 靖智(ガソリン機関/コスモ石油) |
| 川島 一仁(ディーゼル機関/三菱自動車工業) | 宮寄 拓郎(映像情報活用/NTTデータアイ) |
| 岸 和人(蓄電システム技術/リコー) | 本島 治敏(インパクトバイオメカニクス/トヨタ自動車) |
| 栗原 洋幸(リサイクル技術/日本特殊塗料) | 森 雄一(計測・診断/堀場製作所) |
| 芝端 康二(車両特性デザイン/神奈川工科大学) | 安井 裕司(自動車制御とモデル/本田技術研究所) |
| 白瀬 敬一(生産加工/神戸大学) | 山門 誠(車両運動性能/神奈川工科大学) |
| 杉山 康二(振動騒音/スズキ) | 山中 玄太郎(伝熱技術/豊田中央研究所) |
| 鈴木 桂輔(アクティブセーフティ/香川大学) | 山和 紀久子(デザイン/トヨタ自動車) |
| 鈴木 宏典(ヒューマンファクター/日本工業大学) | 吉川 毅(車両特性デザイン/防衛装備庁) |
| 炭田 和宏(ガス燃料エンジン/日本ガス協会) | 吉浪 讓(車室内環境技術/日産自動車) |
| 高石 良伸(製造技術./ダイハツ工業) | 渡邊 学(ディーゼル機関/ENEOSエネルギー) |
| 竹本 雅憲(ドライバ評価手法検討/成蹊大学) | 同上(燃料潤滑油/ENEOSエネルギー) |
| 田村 健司(デザイン/本田技研工業) | |
| 辻 公壽(国際標準記述によるモデルベース開発技術/デジタルツインズ) | |

(五十音順, 敬称略)